

晩秋の琵琶湖疏水ハイキング 記録

実施日：平成 30 年 12 月 14 日（金） 参加人数：65 名 天候：曇り後晴れ

費用：500 円のうち 200 円を集める（本圀寺）

担当 5 班

行程

- 10:00 三井寺駅集合、長等神社横両願寺（ストレッチ）→峠へ上り坂
10:45 小関峠（小休止）ここから林の中の緩やかな下り道→11:10（休憩）
11:30 四ノ宮船溜り（昼食休憩、班長会議、発表会会議）12:10 発
13:10 天智天皇陵 壬申の乱や天智天皇・天武天皇の話題と共に急な階段を下り、登る
13:40 本圀寺（見学・講話・集合写真）広くて立派なお堂にて講話を聴く 14:30 発
14:50 黒岩橋（解散式） 解散後御陵駅へ向かう

メンテナンスの為か水量が少ない疎水沿いを歩き、小関峠を越え四ノ宮船溜りへ。途中遠足の小学生集団と並んで歩いたり、植物観察、野鳥観察を楽しんだり。フユイチゴは甘くアオサギやキセキレイはすぐ目の前で見られた。午後は快晴で空を見上げると初冬の樹々の梢が映える青空を楽しみ日蓮宗本圀寺へ向かった。

観察した植物や野鳥

フユイチゴ（赤い実）、イズセンリョウ（白い実）
ヤブミョウガ（黒紫の実）、ヒヨドリジョウゴ（赤い実）
シャシャンボ（和製ブルーベリー）、アセビ
イノモトソウ、ヤブジラミ、クルマムグラ、ヒメツルソバ
コウゾリナ、カラムシ、アキノエノコログサ



観察した野鳥

ハクセキレイ、キセキレイ、アオサギ、エナガ



感想

毎年訪れる「びわこ疏水」は、春は桜・新緑鮮やかな季節は疏水の畔の野鳥観察・秋は紅葉が常に背景にあり、心和ませる散策コースの人気スポットですが、今回は初冬の寒気厳しい中での行事となり、そんな中で見つけた紅と黄を鮮やかに纏い逆光の光に映えたもみじに出会った時は思わず感動を覚えました。じっとしていると寒気を感じ、ただひたすら歩き続けることに集中された方が多かったのでは……。天智天皇陵では台風の影響で多くの倒木が目に見え、最後の本圀寺は本山としての威風堂々とした威厳を感じ、冬場は本尊の頭に頭巾を着せる習慣を知りました。